



功績をたたえて 第42回浪江町功労者表彰式

11月3日の文化の日にあたり、第42回浪江町功労者表彰式が二本松御苑（二本松市）で行われました。

式では、各般にわたって地域振興に貢献された方や今回震災で当町に援助をいただいた方々へ表彰状が贈られ、受章者を代表して星重良さんより謝辞が述べられました。受章者は次のとおりです。（特別功労表彰4名、功労表彰4名、善行表彰22名）



特別功労表彰 星一重良さん

特別功労表彰

（敬称略）

多年にわたり県内小中学校で教鞭をとり、学校教育の進展に尽力され、瑞宝双光章を受章されました。

●星 重良（小野田）

（教諭24年6か月、校長16年、浪江町社会教育委員長・浪江町教育委員会教育長9年）

多年にわたり県内小中学校で教鞭をとり、学校教育の進展に尽力され、正六位瑞宝双光章を受章されました。

●（故）柴 愛吉（請戸）

（教諭31年7か月、校長10年、双葉郡小学校長会会長・浪江町社会教育委員・社会教育委員長・浪江町教育委員・浪江町教育委員長13年）

多年にわたり県内小中学校で教鞭をとり、学校教育の進展に尽力され、従六位瑞宝双光章を受章されました。

●（故）遠藤 裕（北幾世橋）

（教諭27年6か月、校長11年）

多年にわたり、請戸郵便局長として精励されました。平成23年3月11日津波により亡くなられ、従六位瑞宝双光章を受章されました。

●（故）濱谷 善久（請戸）

功労表彰

(敬称略)

東日本大震災による困難な状況において、震災前から浪江町の特産品・ご当地グルメである「なみえ焼そば」を活用したまちおこし活動を行いながら、町の現状の発信を続け、町民の絆の維持や心の復興、震災の風化防止に大きく貢献されました。

● 浪江焼麺太国 (権現堂)

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町には多額の金品を寄付されました。

- 三浦 正 (二本松市)
- 皆川 達彦 (東京都)
- 杉浦喜代治 (東京都)



功労表彰 浪江焼麺太国様

善行表彰

(敬称略)

多年にわたり消防団員として職務に精励され、消防防災行政の向上に尽力されました。

- 菅野 幸夫 (両竹)
(消防団員21年)
- 長橋 明人 (大堀)
(消防団員21年)

東日本大震災以来、浪江町民を物心両面から励まし、町に多額の金品を寄付されました。

- 河合 弘之 (東京都)
- 株式会社オプトロム
(宮城県)

● 東洋ライス株式会社
代表取締役社長 雑賀 慶二
(東京都)

● 本田技研工業株式会社
(東京都)

● 沖ウインテック株式会社
代表取締役 紀陸 保史
(東京都)

● 任天堂株式会社 (京都府)

● AKB48グループ (東京都)

● 株式会社スズキ自販福島
(郡山市)

● 箱根ガラスの森美術館
館長 岩田 正崔 (神奈川県)

● エスポアナカムラ (福岡県)

● NGFプロインストラクターズ協会 (大阪府)

● 救世軍本営 (東京都)

● NPO法人悠久の郷
代表理事 内山 利勝
(山梨県)

● 有限会社楽屋 (群馬県)

● 株式会社ニック
代表取締役 松浦 豊喜
(福岡県)

● 成田商工会議所 (千葉県)

● 株式会社スズキ二輪 (静岡県)

● NPO法人ジョイライフ
さやま
代表理事 久保田慎三郎
(埼玉県)

● 安楽院 檀信徒一同 (岡山県)

● 株式会社アイティシー
(千葉県)

